

すくいし 議会だより

No.
111
2019. 10
編集／広報広聴常任委員会
発行／岩手県栗石町議会



●今号の主な内容

9月定例会…2

町政を問う

一般質問 12議員が質問…9

新議員紹介…22

ふるさとへの便り(77) …25

●今号の表紙／なかよしシリーズ⑥

「わたしたち5きょうだい」…26

平成30年度決算を認定

9 月定例会は、9 月 4 日から 20 日までの会期で開催され、特別会計を含む 30 年度決算 9 件を認定しました。また、令和元年度一般会計補正予算ほか特別会計補正予算 2 件を審議しました。

一般会計補正予算は一部の事業に対して、その内容に疑義があるとして質問が集中。その結果、事業精査の必要があるとの理由から撤回さ

れたが、一部事業を除いた補正予算案が再提出され、全議案を可決しました。そのほか、人事案件 2 件に同意しました。

一般質問には 12 人の議員が登壇し、まちづくりや産業、教育、福祉など町の考えをたしました。

主な議案と質疑

一般会計補正予算第 4 号 撤回

撤回理由 栗石小学校トイレ改修工事業の経緯などの説明に、疑義があり混乱を招いた。再度精査する必要があり、本予算案を撤回し、本事業を削除の上、再提案する。

栗石小学校のトイレ改修工事实施設計変更業務委託料に質問多数

問 【加藤議員】なぜ当初予算ではなく、補正予算計上したのか。

答 30 年度の繰越予算で工事したところ、29 年度設計した内容とそぐわない部分が出てきたため、設計を変更するよう予算計上した。

問 【岩持議員】当初 6,200 万円ほどあれば全部トイレが改修されるとのことだったが、現在半分以上が完成していないのはなぜか。

答 当初 6,000 万円ほどで計画を立てたが、30 年度末に総額で 9,000 万円ほどかかることが判明。当初予算内で工事を進めた。



工事費の大幅増額が見込まれる栗石小トイレ改修工事

問

【幅議員】当初設計と実施設計で工事費が 2 倍ほど変更になることは業界の常識では考えられない。

答

工事は国の補助金を活用する事業で当初設計の段階では、この補助金の算出基準で予算を計算した。当初の積算方法に問題があり、今後は地域整備課で精査していく。

問

【堂前議員】御明神小学校大規模改修工事でも、今回のトイレ改修工事と同様な事業精査不足による状況があった。どう考えているのか。

答

特に大きい事業については、急がず十分精査をしてから、議会に提出し、今後はこのような事が無いように執行していく。

プレミアム付き商品券事業の増減は

問

【坂下議員】項目が補助金から委託料に代わりさらに予算額が変更されているのはなぜか。

答

事業主体が、あくまでも町であるため補助金でなく委託料に変更した。予算は、経費が増えてきており、それに伴い国庫補助金も増額されている。



対象者には個別に通知されています

農業用ため池ハザードマップ作成後の活用方法は

問

【上野議員】防災減災のための事業と思うが実際の現場での活用方法は。

答

ため池が決壊した時の被害が想定される地域へ周知する。全部で 8 カ所あり、住民説明を進めて行き、避難訓練や必要があれば転落防止柵等の設置も検討していく。

待機児童対策は

問

【古館議員】4 月 1 日現在の待機児童は何人か。その対策は。

答

待機児童数は 32 名。在宅子育て給付金として月 5,000 円の商品券を支給し支援している。

いわて雪まつり開催再検討は

問

【横手議員】現在の開催方法では、誘客は期待できないと思うが、どうか。

答

令和元年度はこのまま進めるが、今後については開催及び開催内容について再度検討しなければならないと思っている。



令和元年度も岩手高原スキー場等の開催が決まっている

○令和元年度一般会計補正予算第 4 号（再提出）

補正前の額	補正額	計
95 億 3,957 万 4 千円	1 億 6,122 万 3 千円	97 億 79 万 7 千円

主な内訳

▶プレミアム商品券事業	475 万 9 千円
▶幼児教育保育無償化運営事業	1,289 万 0 千円
▶いわて雪まつり開催負担金・委託料	1,675 万 8 千円

人事

○教育委員会委員の任命に同意しました。

よしだ ひろき
吉田 博輝氏（44 歳）住所：雫石町西安庭第 15 地割
89 番地 50任期：令和元年 9 月 24 日～
令和 5 年 9 月 23 日
（再任）ちば のぼる
千葉 昇氏（63 歳）

住所：雫石町長山晴山 111 番地 2

任期：令和元年 10 月 1 日～
令和 5 年 9 月 30 日
（新任）

皆さんの声を聞かせてください

「町民と議会との懇談会」開催のお知らせ

雫石町議会では、町民の皆様への町政に関する情報提供と、皆様のご意見、ご要望を広くお聴きするため、「町民と議会との懇談会」を開催いたします。

今年は右記の 2 日間、4 会場で開催します。どの会場にいらしていただいても結構ですので、ぜひ会場に足をお運びいただき、皆様の声をお聴かせください！

テーマ『移住定住について』
～たくさんの人に住んでほしい！～

◎11 月 16 日(土)

御所公民館・西山公民館

◎11 月 17 日(日)

雫石公民館・御明神公民館

※各会場とも 13:30 開会です。

主な質疑

債権管理対策室の現状は

歳入 【岩持委員】町民税の滞納繰越分の収納率が29年度と比べ低下している。30年度、債権管理対策室を設けているが活用されているか。

答 【副町長】債権管理対策室を設けた以上、今後はもう少し深く調査し、計画的に進めていくよう努めていく。

充電ステーションの増設は

歳入 【横手委員】電気自動車の充電ステーションが、町には公共施設では道の駅しずくいしあねっこ1カ所しかない。他市町村は役場庁舎等にも設置しているところもある。雫石も観光の町なのでもっと増設しては。

答 【観光商工課長】民間企業には町内に他2カ所ある。雫石にも多くの観光客が来るので、今後検討していきたい。



もっと増えてほしい充電ステーション

日直業務を職員から警備会社へ

総 【上野委員】役場庁舎維持管理事業の警備委託料が増額となった理由は。

答 【総務課長】役場の閉庁日における日直業務を、職員対応から警備会社に委託したことから300万円増えた。

移住促進事業の経過と今後の方向性は

総 【西田委員】定住促進交流事業の移住促進について活動の経過と今後の方向性は。

答 【政策推進課長】これまでの活動で、30名を超える移住につながった。今年からは、ふるさと回帰支援センターに場所を移し、雫石のブースを設けて取り組んでいる。

出産祝金の支給内容は

民 【横手委員】出産祝金支給事業、出産祝金140万円とあるがその内訳と、何人に対して祝金を支給したか。

答 【子ども子育て支援課長】出産祝金は、第三子以降の出生時1人につき現金は5万円、商品券5万円分、合わせて10万円を支給している。30年度は14名分を支給した。

待機児童への対策は

民 【岩持委員】待機児童数が岩手県内で175人、その内雫石町が32人と突出しているが。

答 【子ども子育て支援課長】対策として子どもを少人数で預かる小規模保育に、今後取り組んでいきたい。



深刻な待機児童問題

網張地区の民間専用水道は

衛 【岩持委員】 昨年話題になった網張地区の民間専用水道について、その後の経過は。

答 【上下水道課長】 民間専用水道についてはリゾート事業を運営している企業と地域住民との間で、話し合いが続いていると聞いている。

ごみ処理の数値目標は

衛 【古舘委員】 資源の再利用という意味からも、具体的な数値目標を立てて取り組んだ方が良いのではないか。

答 【環境対策課長】 ごみ処理計画は5年で計画。3年に1度見直し、減量化を図るための目標も立てて、取り組んでいる。

イクボスセミナー※¹の内容は

労 【古舘委員】 イクボスセミナーの実施内容と効果は。

答 【観光商工課長】 31年1月10日、中央公民館で開催。商工会の会員を対象に行い、約50人が受講した。30年度にイクボス宣言した企業は4社である。



今後どんどん増えてほしい、イクボス宣言する企業

※1 イクボス…育児休業取得を促すなど仕事と育児を両立しやすい環境の整備に努めるリーダー

※2 インバウンド…外国人が訪れてくる旅行のこと

農業委員会法の改正点は

農 【上野委員】 農業委員会法の改正により、従来の農業委員が20名から11名になり、新たに農地利用最適化推進委員18名を配置したが、どう変わったのか。

答 【農業委員会会長】 農地利用最適化推進委員は、約3集落に1名の割合で選任され、地域の問題や細かい情報を報告している。農業委員については、町内全体を見る役割で活動している。

有害鳥獣、30年度の被害額は

農 【横手委員】 有害鳥獣による、30年度の被害額は。

答 【農林課長】 ツキノワグマ203万9千円、イノシシ240万9千円、ニホンジカ8万6千円、タヌキ・ハクビシン77万1千円となっている。

2日間のよしゃれ全国大会開催は

商 【上野委員】 来年度、第20回の節目となるが、2日間開催を検討してはどうか。

答 【観光商工課長】 20回の節目でもあり、できれば2日間開催を考えている。

インバウンド※²の推移は

商 【幅委員】 数年来、インバウンド事業に取り組んでいるが、過去3年間来町外国人の推移は。

答 【観光商工課長】 30年度は3万6,815人、29年度は3万4,388人、28年度は1万8,888人の外国人が訪れている。2年前に比べ倍増している。

橋梁補修工事の変更原因は

土 【大村委員】 西長橋4回、鶯宿橋6回、補修工事変更の原因は。

答 【地域整備課長】 西長橋は資材調達の不備や、作業員確保が困難だったため。鶯宿橋は、光ケーブル等支障物件の移転遅れが主な原因である。

昇瀬橋の架け替えは

土 【西田委員】老朽化による昇瀬橋の架け替えは。

答 【地域整備課長】設計は完了しており、国の直轄工事も注視し、県へ工事代行の陳情を続けていく。

アーチェリー競技への支援は

教 【上野委員】アーチェリーは競技スポーツとして取り組んでいくのか。レジャーと結びつけ、観光事業として取り組んでいくのか。

答 【町長】アーチェリーの合宿等にも力を入れたいと思っている。また、職員に国体選手もいることから、選手の育成と両面で支援していきたい。



アーチェリー会場として使用している町陸上競技場

図書館へのパソコン持ち込みは

教 【堂前委員】パソコンを持ち込み、本を見ながらインターネットで調査勉強はできないのか。

答 【生涯学習スポーツ課長】中央公民館の図書館には、Wi-Fi の環境が整備されている。現在、パソコンの持ち込みの試用期間ということで対応している。

診療体制への影響は

特 【古舘委員】岩手医科大学付属病院が矢巾町に移転することで、町の診療体制にどのような影響があるのか。また、医師の増員、耳鼻咽喉科や皮膚科等、診療科目の充実が求められるが、将来的な検討をしているか。

答 【栗石診療所事務長】医師会等からも救急体制について影響が出るのではないかと意見が出されたようだ。地域のかかりつけ医として担っていく部分が大きくなると思われるが、現在の医療体制でしっかりと患者の受け入れを行っていききたい。新たな診療科目の体制等についての検討は進んでいないが、盛岡広域の医療構想等の状況も踏まえ、今後研究していきたい。



かかりつけ医として重要となる栗石診療所

討論要旨

地方債の残高が増えると
見込まれるので **反対**

【西田征洋議員】

地方債の年度末残高が年々高くなっている。近年では公債費の額が増えているのに年度末残高が増えるという悪循環になっている。また、町有地 14 ヘクタール関連の処理が正しくできているとは思えない。さらに、小学校への経費の増大に何ら対処できていない。

全職員が一致団結していく
ことを確認したので **賛成**

【大村昭東議員】

昇瀬橋の架け替えについて県代行のランクづけを C から B ランクに上げ、早期に工事着工するには一部町負担も検討すると表明したことは評価する。また、町行政の組織機構の見直しに取り組むなど、少子高齢化、人口減少が進む中で、全職員が一致団結していくことに確信を持った。



議長
前田 隆雄

新しい4年間がスタートしました。少子高齢化による人口減少問題をはじめ、山積みの課題に誠実に向き合い町民の付託に応えるべく議員一同、全力で精進してまいります。

町民の皆様におかれましては、各議員にお声をお届けください。



副議長
坂下 栄一

◇議会運営委員会

委員長	上 野 三四二
副委員長	加 藤 眞 純
委員	西 田 征 洋
委員	杉 澤 敏 明
委員	横 手 寿 明
委員	堂 前 義 信
委員	幅 秀 哉

【所管事項】議会全般の運営や議長から諮問された事項等を調査をします。

◇総務産業常任委員会

委員長	杉 澤 敏 明
副委員長	徳 田 幸 男
委員	加 藤 眞 純
委員	堂 前 義 信
委員	幅 秀 哉
委員	古 舘 謙 護
委員	坂 井 尚 樹

【所管事項】町総合計画、財政、産業に関するについて、調査や審査をします。

◇教育民生常任委員会

委員長	横 手 寿 明
副委員長	西 田 征 洋
委員	坂 下 栄 一
委員	上 野 三四二
委員	大 村 昭 東
委員	岩 持 清 美
委員	岡 本 忠 美
委員	金 子 一 男

【所管事項】教育、福祉、保健、衛生等に関するについて調査や審査をします。

◇広報広聴常任委員会

委員長	堂 前 義 信
副委員長	横 手 寿 明
委員	幅 秀 哉
委員	古 舘 謙 護
委員	岡 本 忠 美
委員	坂 井 尚 樹
委員	金 子 一 男

【所管事項】議会広報の発行等広報広聴等に関する事項を行います。

◇広域事務組合・審議会等

組織名	議員名
盛岡地区広域消防組合議会議員	堂 前 義 信
盛岡地区衛生処理組合議会議員	横 手 寿 明
	幅 秀 哉
滝沢・雫石環境組合議会議員	古 舘 謙 護
	坂 井 尚 樹
	金 子 一 男
岩手県後期高齢者医療広域連合議会議員	上 野 三四二

令和元年第6回雫石町議会9月定例会 議決結果等一覧 会期：9月4日(水)～9月20日(金)

議案等 番号	議員名 件名	金子 一男	坂井 尚樹	徳田 幸男	岡本 忠美	古館 謙護	幅 秀哉	堂前 義信	横手 寿明	岩持 清美	加藤 真純	杉澤 敏明	西田 征洋	大村 昭東	上野 三四二	坂下 栄一	採決 結果
議案第1号	雫石町印鑑条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第2号	雫石町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第3号	雫石町保育料条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第4号	雫石町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第5号	雫石町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第6号	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第7号	雫石町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第8号	雫石町下水道条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第10号	令和元年度雫石町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	可決
議案第11号	令和元年度雫石町介護保険事業勘定特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	可決
議案第12号	字の区域の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
(追加) 議案第13号	令和元年度雫石町一般会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	可決
認定第1号	平成30年度雫石町一般会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	認定
認定第2号	平成30年度雫石町国民健康保険特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	認定
認定第3号	平成30年度雫石町御明神財産区特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	●	○	認定
認定第4号	平成30年度雫石町介護保険事業勘定特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	認定
認定第5号	平成30年度雫石町介護保険介護サービス事業勘定特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	認定
認定第6号	平成30年度雫石町立雫石診療所特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第7号	平成30年度雫石町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	認定
認定第8号	平成30年度雫石町水道事業会計決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第9号	平成30年度雫石町下水道事業会計決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
同意第1号	教育委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
同意第2号	教育委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意

○…賛成、●…反対、欠…欠席 ※前田議長は採決には加わりません。

令和元年第5回雫石町議会臨時会 議決結果等一覧 会期：8月6日(火)

議案等 番号	議員名 件名	金子 一男	坂井 尚樹	徳田 幸男	岡本 忠美	古館 謙護	幅 秀哉	堂前 義信	横手 寿明	岩持 清美	加藤 真純	杉澤 敏明	西田 征洋	大村 昭東	上野 三四二	坂下 栄一	採決 結果
議案第1号	字の区域の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

○…賛成、●…反対、欠…欠席 ※前田議長は採決には加わりません。

9月定例会

一般質問 町政を問う 12議員が質問

一般質問は、議員が広く町政に関し報告や説明を求めたり、疑問をただしたりするものです。定例会ごとに実施されており、質問順は抽選で決定しています。

質問者	質問内容	掲載頁
 よこ て としあき 横手寿明議員	七ツ森小学校の統合はあるか	10
 うわ の みよじ 上野三四二議員	スマート農業どう進めるか	11
 どうぜんよし のぶ 堂前義信議員	高齢者、生きがいつくりの取り組みは	12
 とく た ゆきお 徳田幸男議員	主要箇所に防犯カメラを設置しては	13
 おおむらしょうとう 大村昭東議員	プロジェクトを総括検証したか	14
 はば ひでや 幅 秀哉議員	町包括ケアシステムの現状は	15
 さか い なおき 坂井尚樹議員	減少の一途をたどる畜産農家、対策は	16
 かね こ かずお 金子一男議員	新時代雫石町の総合計画は	17
 にし だ まさひろ 西田征洋議員	参院選比例、県内一多い無効票率なぜ	18
 ふるだてけん ぎ 古舘謙護議員	機能別消防団員制度の状況は	19
 すぎさわとしあき 杉澤敏明議員	多面的機能支払事業、今後の推進策は	20
 か とう ますみ 加藤真純議員	新事業者との地方創生連携協定は	21

ここが聞きたい一般質問

七ツ森小学校の統合はあるか

教育長 現時点では考えていない



質問者／^{よこてとしあき}**横手寿明 議員**

今年のラグビーワールドカップと来年のオリンピック。大きなスポーツイベントで盛り上がっているときに交流人口を広げるチャンス。

問 七ツ森小学校は今後、複式学級になる可能性があるが、どう考えているか。

教育長 学区内の幼児数からの推測では令和2年度が7名、3年度が8名の児童が入学し、4年度に連続する2学年の児童数が16名以下となるため、複式学級が発生する見込み。現時点では4年度以降の入学予定者は10名以上となり、一時的に複式学級となるが、それ以降は解消される。統合については地域住民、保護者から要望があれば検討するが現時点では考えていない。

問 今回の御所、御明神、西山の3小学校統合に要した費用は準備も含め総額はいくらか。

教育長 統合準備に要した費用が約1,830万円。統合後に改修等で約8億4,960万円。合計約8億6,790万円であり、今後も御所小学校の外周フェンスの新設及び改修等を含めた外構工事、御明神小学校の駐車場整備、西山小学校のプール改修等を予定している。

鶯宿温泉スポーツエリアの運営は

問 運営に関し、行政がこのような施設を運営すると、合宿誘致や誘客に多少難しい面もある。ノウハウを持ったプロの民間企業に運営を任せたいと思うが。

町長 これまで民間企業や関係団体と意見交換を進めてきた。鶯宿温泉スポーツエリア構想に掲げる基本理念と目指すべき姿を実現するためには、合宿誘致やスポーツをする方々を積極的に鶯宿に誘客できるような企業、団体を今後選定していきたい。

東京オリンピックホストタウンについて

問 町はドイツと「復興ありがとうホストタウン」に登録されている。ドイツといえばビールだが、町内にもビール会社があるので来年のオリンピック期間中に協力してイベント等開催しては。

生涯学習スポーツ課長 町内のビール会社や町国際交流協会などから情報収集しながら検討していきたい。



スポーツ拠点施設へ生まれ変わる旧南畑小学校

ここが聞きたい一般質問

スマート農業どう進めるか

町長 モデル地区選定を視野に推進

質問者／^{うわのみよじ}上野三四二 議員

今どき安心して飲める
水が無いなんて…



問 国では農業従事者減少対策として本年から実証プロジェクトが始まったが町のスマート農業（ロボットや人工知能、ドローンなど取り入れた先端技術）をどう進めていくか。そのため水田等の周辺環境整備が必要ではないか。

町長 町でもドローンの導入4件や水田水位監視システム7台など実証試験を行ってきた。スマート農業の機運は高まっていると感じている。水田の大区画化や用排水対策は生産効率を高めるために必要と考える。整備に自己負担の少ない事業を、モデル地区でやってみようと思っている。



かん排水改良が望まれる御所第2工区（片子沢地区）

矢櫃地区の水道、矢用・赤滝の下水道は

問 遅々として進まない矢櫃地区の水道計画はどうなっているか。また矢用・赤滝地区の下水道は新たな計画、または鶯宿幹線下水道事業の関連事業として取り組めないか。

町長 アンケートや聞き取りでは自家水の不安や不便があると回答があった。上水道導入事業はコスト高のため、個別や共同供給施設を新設または更新する場合の補助事業を創設して対応してきた。今後も地域住民の生活用水確保の支援を図っていく。

矢用・赤滝地区の下水道は、集合施設整備は多額の費用となるため個別処理補助事業で対応していく。



未だに沢水を利用している地域もある

■他にこんな質問もしました

- ・定年帰農者対策
- ・町内上下水道の未設置集落の地域ごと導入計画

ここが聞きたい一般質問

高齢者、生きがいつくりの取り組みは 町長 町民主体の活動を支援し、進めていく



質問者／^{どうぜんよしのぶ}**堂前義信 議員**

高齢者の声にもっと耳を傾けて
生きがいをもって
元気に暮らせる町にしないと。

問 町の高齢化率も 30 パーセントを超え、来る 2025 年には団塊の世代が 75 歳以上の後期高齢者となり、超高齢化社会が到来するといわれている。町の高齢者の就業や社会参加などによる生きがいつくりの取り組みはどうなっているか。

町長 就業機会の促進を図るため町シルバー人材センターの活動と、高齢者の生活を豊かにするため老人クラブの社会活動事業を支援している。また、27 年度よりシルバーリハビリ体操指導者養成事業を行い、町民相互の支え合いと健康づくりに取り組んでいる。



シルバーリハビリ体操で健康づくりを

森林譲与税額とその活用策は

問 本年 4 月から「森林経営管理制度」が始まった。町への森林譲与税額はいくらとなり、それをどのように活用していくのか。

町長 町への譲与額は、森林面積分が 656 万 9 千円、林業従事者分が 295 万 6 千円、人口割が 64 万 1 千円、合計で 1,016 万 6 千円と試算している。令和元年度は、森林経営管理意向調査・七ツ森森林公園補修工事・町産材利用促進補助金の財源とする。2 年度以降は、森林経営管理意向調査・経営管理権集積計画作成等の活用を想定している。

ふるさと納税寄付金増額の取り組みは

問 ふるさと納税制度が始まって 10 年を経過した。町の状況と寄付金増額に向けた取り組みはどうか。

町長 28 年度から 30 年度の直前 3 か年で、寄付金及び寄付人数とも減少傾向となっている。自治体間の返礼品競争の過熱等が原因と思われる。7 月に新たに「ふるさと雫石応援寄付金」事務代行業者を選定し、雫石の魅力発信の向上や、新たな返礼品事業者の開拓・体験型返礼品などの開発及びクラウドファンディング※の実施検討等に取り組む。

※クラウドファンディング…群衆（クラウド）と資金調達（ファンディング）を組み合わせた造語で、不特定多数の人たちから資金調達すること

ここが聞きたい一般質問

主要箇所には防犯カメラを設置しては 町長 効果的な設置を計画的に進めていく

質問者／^{とく た ゆき お}徳田幸男 議員

子ども、高齢者を守るため
防犯カメラの必要性は
時代の要請です。



問 登下校時における防犯対策について、地域と意見交換を行う機会を構築しているか。

教育長 町通学路等安全推進連絡協議会を活用することとし、新たな組織については構築していない。

問 七ツ森小学校から丸谷地に通じる山間部の通学路は、「見守り空白地帯」で高度な危険性が認められるが、防犯カメラを設置してはどうか。

教育長 防災課と連携を図りながら、その対策を講じることとし、防犯街路灯付き防犯カメラの設置について進めている。

問 登下校時の危険箇所については、町の広報紙などで、広く町民がわかるように周知する必要があるのではないか。

教育次長兼学校教育課長 町民への周知は必要だと思っている。学校では地区懇談会に情報提供している。

高齢者の特殊詐欺被害防止対策は

問 高齢者被害に関係する生命までも奪う新たな手口による特殊詐欺を未然に防止できると考えるが、町内の主要箇所に設置してはどうか。

町長 高齢者等が被害に遭う新たな手口の特殊詐欺等の事件が全国で発生していることから、防犯カメラ、防犯街灯など、ハード施設の整備について効果的な設置を計画的に進めていく。



防犯カメラ設置が望まれる通学路



岩手リハビリテーションセンター付近に設置されている防犯カメラ

ここが聞きたい一般質問

プロジェクトを総括検証したか

町長 産業振興に一定の成果



地方公務員法第32条
「法令に従う義務」を
しっかりと守り仕事をせよ。

質問者／^{おおむらしょうとう}大村昭東 議員

問 沼返町有地活用事業プロジェクトを総括検証したのか。

町長 まちづくり会社の設立や、町の産業振興などにも一定の成果があった。

問 この事業担当課の体質改善、職員の意識改革はどうなっているのか。

政策推進課長 一生懸命全身全霊で取り組んできたが、おもわしくない結果となった。

問 七ツ森地域交流センター新築工事発注の不備について、法令その他の根拠は。

政策推進課長 顧問弁護士と相談して進めた。

生産性向上の施策は

問 雫石農業は、かつて生産性の三冠王を達成しているが、23年以降その実力が年々低下している。原因を究明し生産性向上の施策を示していただきたい。

町長 水田の大区画化、ICT^{*}技術や農業用ドローンを活用したスマート農業を推進し、省力化・低コスト化を図る。



スマート農業で活用が期待されるドローン

※ICT…Information and Communication Technology（情報通信技術）の略。

（単位：千円）

年度	農家1戸当たり生産所得		土地生産性 （耕地10アール当たり）		労働生産性 （農業専従者1人当たり）	
昭和四十三年 度	1 雫石町	941	1 雫石町	58	1 雫石町	446
	2 矢巾町	843	2 矢巾町	56	2 矢巾町	393
	3 滝沢村	842	3 北上市	54	3 滝沢村	385
	4 石鳥谷町	780	3 石鳥谷町	54	4 和賀町	365
	5 胆沢町	743	3 東和町	54	5 花巻市	344
	6 紫波町	707	3 前沢町	54	6 松尾村	326
昭和四十五年 度	1 雫石町	968	1 都南村	58	1 矢巾町	575
	2 滝沢村	892	2 矢巾町	57	2 雫石町	510
	3 矢巾町	887	3 江釣子村	52	3 和賀町	494
	4 石鳥谷町	823	4 紫波町	50	4 紫波町	450
	5 紫波町	800	4 盛岡市	50	5 滝沢村	439
	6 都南村	795	14 雫石町	42	6 花巻市	435

生産性別農業所得の順位

ここが聞きたい一般質問

町包括ケアシステムの現状は

町長 3ヵ年計画で拠点づくりを実施

質問者／幅 ^{はば} 秀哉 ^{ひでや} 議員

きかんぼも、無口な子も、町の宝。
多感な児童・生徒によりそう
町でありたいな。



問 包括ケアシステムの現在の体制、制度適用範囲、成果検証は。

町長 令和元年度から3ヵ年計画で、専門職同士の連携、情報共有ネットワーク化、総合相談窓口設置、拠点づくりを実施中である。



多くの職種が連携しあう包括ケアシステム

就農支援交付金の状況は

問 就農支援交付金の利用状況と、国予算減額の影響は。

農林課長 現在3名の経営開始型を利用している。今年度は影響ない。来年度以降は不確定部分が多い。

小・中学校、不登校の支援体制は

問 小・中学校の不登校の実態と支援体制や人的確保は。

教育長 30日以上欠席が小学校4名、中学校19名。支援として小・中学校にスクールカウンセラー各1名、中学校に県から派遣されたスクールソーシャルワーカー1名、適応支援相談員1名、町単独で学校支援員4名配置し、適応相談教室やどんぐり広場を開設している。

部活動の見直しは

問 中学校の生徒数減少による部活動廃部の考えは。

教育長 生徒数減少による、休部、廃部もあり得る。その場合は、不利益となる生徒・保護者へ丁寧に対応する。



少子化の影響は中学校部活へも

ここが聞きたい一般質問

減少の一途をたどる畜産農家、対策は 町長 若手経営者に対する支援に重点を



雫石の若い人たちも
頑張っていますよ。
ただ就農率は…。

質問者／^{さかい なおき}坂井尚樹 議員

問 畜産農家は年々減少しているが、その要因を究明し、何らかの対策を講じているのか。

町長 農家の高齢化や後継者不足等により廃業の影響が大きい。繁殖農家の若手経営者に増頭支援、肥育農家に素牛導入支援と増頭支援を実施。酪農家に高能力受精卵導入経費や移植経費についても支援している。

畜産のヘルパー制度導入は

問 農家には、決められた休日がなく、子どもたちの行事や地区の行事にも参加できずにいる農業従事者も少なくない。ヘルパー制度導入の考えはないか。

農林課長 現在、ヘルパー制度があるのは、酪農の方である。知識、経験のある方々を若い畜産農家と結びつける仕組みができないか考えている。

問 ヘルパー制度の組合化、またはNPO法人等にできないか。

農林課長 そこに参加する、さまざまな立場の方々と相談した上で今後の協議をし、現時点では組織体制、NPO等を含め今後の勉強ということで考える。



後継者不足が深刻な畜産農家

旧校舎の活用方法は

問 旧南畑小学校跡地は、スポーツ施設等の連動により活用方法が見い出されてきたが、旧上長山、旧西根、旧橋場、旧大村小学校の跡地の活用方法は。

町長 旧大村小学校は、集落地域の人や資源、活動もつなぎ、暮らしの安全と未来の希望を育む地域の拠点に。旧橋場小学校は、コミュニティの活性化を目指す地域の拠点施設。旧上長山小学校は、貸しオフィスを主体とし、企業や団体の誘致などにより、産業振興と地域経済活性化に資する施設に。旧西根小学校は、埋蔵文化財をはじめとする文化財の保管を主体に、行政需要に対応する施設にしていきたい。

ここが聞きたい一般質問

新時代雫石町の総合計画は 町長 町の未来像を決定していく

質問者／^{かねこかずお}**金子一男 議員**



このままだと 2040 年には
町の総人口が 1 万 1 千 254 人と
なってしまうのか。
何とかしなければ…。

問 第 3 次雫石町総合計画において、
町の目指すべき未来像は。

町長 今後 10 月から 12 月にかけて町総
合計画審議会やパブリックコメントで決定し
ていく。

問 施策の大綱は。

町長 町の目指すべき未来像のもとに環
境・教育・保険、医療、福祉・産業振興・安
心安全の 5 つを柱とし、各分野を越えて連携
した取り組みとする。

問 計画の特徴は何か。

町長 町長任期に合わせ、基本構想を 8
年間とし前期基本計画 4 年間、後期基本計画
4 年間としている。総合計画を推進する手段
を示した総合計画実施計画を廃止し、個別計
画を実施計画とする。

少子高齢化・人口減少

問 雫石町総合計画、雫石町まち・ひ
と・しごと創生人口ビジョン、雫石町まち・
ひと・しごと創生総合戦略、一体的施策実施
における成果等は。

町長 将来人口ビジョン目標値である
2040 年での町の総人口 1 万 5 千 700 人を
目指すもので雫石町まち・ひと・しごと創生
総合戦略の結果については社会増減数 0 の目
標に対し 68 人の減少、合計特殊出生率が県平
均である 1.45 人の目標に対し 1.38 人とな
った。

問 最新の町の総人口の推移、未来人
口の推移は。

町長 31 年 3 月 31 日時点では 1 万 6 千
586 人、未来の町の総人口の推計値は 2040
年には 1 万 1 千 254 人となっている。

問 町の人口減少の要因、課題、今後
の方向性は。

町長 15 年以降町から転出数が町への
転入数を上回る状況が続き、就職や結婚と
いった子供を産み育てる世代の減少が町の課
題と捉え対策に取り組む。

問 若者・新卒者・U ターン・移住
者等本町への定住対策と、これまでの実績は。

町長 町内へ U・I・J ターンをした若
者を雇用した事業所に対し、若者雇用拡大奨
励金の交付や定住相談窓口を新設した。移住
者数は 34 人となっている。



第 3 次雫石町総合計画、未来への架け橋に

ここが聞きたい一般質問

参院選比例、県内一多い無効票率なぜ

選挙管理委員長職務代理者 白紙投票等が多かったため



質問者／にしだまさひろ 西田征洋 議員

肥育和牛の販売額は、
導入素牛とエサ代等とで、
トントンになれるかな？

問 今回の参院選で比例代表選挙で無効票率が異常に高かった。この原因と今後の対応は。

選挙管理委員長職務代理者 無効投票率は21.36パーセントで県内一だった。そのうち約8割が候補者でない者を書いたり白票だった。町議選と同日選挙となって投票率が高く、投票に慣れない人が増えた事も要因と思われる。今後は、もっとわかり易い選挙をしたい。



もっとわかり易い選挙を目指します

電気柵補助の今後は

問 有害鳥獣対策の電気柵補助事業が利用しづらいという声も出ている。

町長 令和元年度予算の87パーセントが利用されている。今後、事業を見直したい。



有害鳥獣被害防止に有効な電気柵

和牛肥育農家の救済は

問 肥育^{もとうし}素牛導入事業補助金交付制度は肥育農家に喜ばれているが、素牛導入支援の実態は。

農林課長 市場で購入した素牛価格の5パーセントを補助してきたが4パーセントとした。

ここが聞きたい一般質問

機能別消防団員制度の状況は

町長 中核となる消防団員の確保に努める

質問者／^{ふるだてけんこ}**古舘謙護** 議員

私たちの町の安全、
安心のため、消防団員の
仲間が増えて欲しい!!



問 消防防災の中核となる消防団員の減少、サラリーマン割合の増加などにより、31年4月から新設した機能別消防団員※制度の状況は。

町長 8月31日現在、機能別消防団員22名を加え、定員367名に対し278名、充足率75.7パーセントであり、機能別団員が増えた一方、改選期による退団もあり、充足率は向上しなかったが、団員確保に努める。

女性消防団員の採用は

問 女性消防団員はラッパ隊以外にはいないが、各分団に女性消防団員を積極的に採用してはどうか。

町長 全国的に消防団員が減少している中、女性消防団員は増加傾向にある。今後、消防団と議論を進めていく必要がある。



7月7日の消防演習、1分団2部の精鋭部隊

消防団の装備、報酬等の改善は

問 消防団員を確保するため、装備や報酬などの改善を進めてはどうか。

町長 国の基準に準拠し、昨年度から防火衣一式を2年計画で装備している。チェンソー、油圧ジャッキ、可搬ウィンチを新たに各分団に整備した。今後も優先順位をつけて装備品の充実強化を進める。団員の報酬、出動手当は、県平均や地区支部平均、さらに財政の影響などを考慮して判断する。



防災拠点の第1分団1・2部屯所

※機能別消防団員…消防団員不足に対応するため、能力や事情に応じて特定の活動に参加する消防団員

■他にこんな質問もしました

- ・第三次雫石町総合計画について
- ・通学路の安全対策について

ここが聞きたい一般質問

多面的機能支払事業、今後の推進策は 町長 制度の周知と、きめ細かな支援を継続



質問者／^{すぎさわとしあき}杉澤敏明 議員

事務処理の助っ人がいれば、
多面的機能支払事業に
取り組む集落は、
もっと多くなるはずだ。

問 多面的機能支払事業を今後、どう推進していこうとしているのか。

町長 持続的に農村環境を守っていくことや、地域力を高めることができる非常に有効な制度と考えている。今後も制度を周知するとともに、地域の特性に合った効果的な取り組みが推進されるようきめ細かな支援を継続していく。

問 集落には、この事業を実施したいがパソコンによる事務処理をできる人がいないため、実施できないでいるところがある。役場で事務処理を手伝うことはできないか。

農林課長 今までも事業計画作成や、活動報告書の確認作業の支援をしてきている。他事業との調整などトータルコーディネートできる人が書類づくりや経理の補助をできれば、新しい組織の立ち上げに貢献できると考えている。

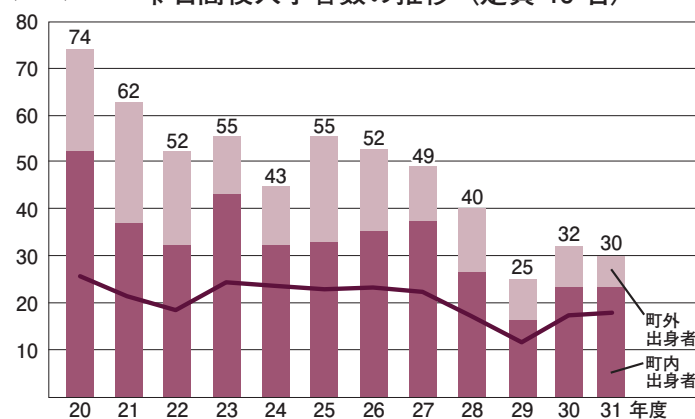
県立高等学校再編計画に対する 町の意見は

問 県立高等学校再編計画・後期計画（2021 から 2025 年度）策定に向けた地域検討会議で町は、どのような意見を出しているのか。

町長 町の地域づくり、伝統文化の継承及び教育機会の保障といった点、地理的、交通網的な経済的理由等により、地域に安心して通学可能な高校の存在が必要であるといった点から、その存続を強く要望している。

また、小規模校のみで、その必要性を議論するだけでなく、盛岡市内の県立高校の再配置と学級再編、私立高校との協議と連携についても十分に検討を進めながら、県立高校全体として教育機会の保障が行われるよう意見を出している。

(人、%) 雫石高校入学者数の推移（定員 40 名）



※折れ線は雫石中学校の雫石高校への進学割合(%)。

29年度までは定員80人。

ここが聞きたい一般質問

新事業者との地方創生連携協定は

町長 8月31日解消、サービス付き高齢者住宅は白紙

質問者／^{かとう ますみ}**加藤眞純 議員**

町事業に約4億円投資、失敗した、すみませんで済む問題ではない。



問 新たに連携した事業者の幹部が粉飾決算で逮捕されたが、町との連携協定はどうするか。町有地14ヘクタールの利活用の方針はどうか。

町長 協定は8月31日に解消したことにより、サービス付き高齢者住宅は白紙にした。今後町有地と七ツ森交流センターが活用されるよう、まちづくり会社の役員や出資者の方々と検討を進める。

小岩井私道は渋滞時のバイパス道になり得るか

問 14ヘクタールへの道路新設時は、私道を町道とし小岩井～網張線が渋滞時バイパスとして利用できるようにすると議会に説明し可決した。その約束はどうなったか。

地域整備課長 新道は町道である。私道は賃貸契約で利用させてもらっている。町道としては認定していない。

14ヘクタール事業の一部破綻の責任は

問 何億円もかけた町の事業が一部破綻した責任はどこにあり、どうするのか。

副町長 行政は継続するので前体制で行ってきたことでも現体制で責任をとらねばならない。そうならぬように事業の修正、透明性を確保する組織体制など全力で努めている。責任をとる事態になったときは明らかにしたい。

10期連続赤字の対策は

問 (株)しずくいしの累積赤字(△7,118万円)の主な対策と今後の見通しは。

町長 道の駅レストランの営業時間短縮、わさび事業の有償譲渡、精肉部門の弁当販売中止、利益率の高い入浴やキャンプ利用者を増やすなど、健全な経営体制の構築に取り組んでいる。今期赤字脱却できそうである。



有償譲渡検討中のワサビ苑

★新議員紹介★

新たな体制で4年間がスタート

任期満了に伴う町議会議員選挙が去る7月21日に行われ、新人5名元職1名を含む16名が当選しました。任期は、元年7月31日から5年7月30日までの4年間です。

各議員の活動目標や趣味などを紹介します。

まえ た たか お
前田 隆雄 議長

7月31日から、私たち16人の議員は、新しい任期をスタート致しました。私たちは、それぞれの地域から負託を受け、その負託に答えていかなければならない使命と、その議員活動はとても重要であり、尊重されなければならないものと受け止めております。



さかし た えい いち
坂下 栄一 副議長

信任いただきありがとうございます。引き続き地方自治法に定める住民福祉の向上に努めて参ります。

家業は農業で自分は大豆約2.4ヘクタール、妻はミニトマトを担当しています。孫は二人で盛岡市と福岡県に。趣味は読書とゴルフです。



うわ の み よ じ
上野 三四二 議員

議員となって5期目となり、一般質問も毎回務めています。座右の銘「一意専心」これからも課題の多い町政に取り組み、地域振興元気で頑張ります。スポーツトレーニングや絵画は日課、方丈記・万葉集など暗読唱に没頭する時間は、忙しくも楽しみです。



おおむ ら し ょ う と う
大村 昭東 議員

〈家業〉農業〈心得〉心田を耕す(心の内と外をつなぎ、21世紀への道をあゆむために)〈信条〉自治三訣 ひとのお世話にならぬよう 人のお世話をしよう そしてむくいをもとめぬよう〈目標〉過去8年間の違法・不当・不公平な行政の是正など、8項目を議員活動の柱としている。



にし た ま さ ひ ろ
西田 征洋 議員

こんにちは!!西田征洋です。今年から後期高齢者の仲間入りをしました。よろしく!

うんと若い時からサッカー筋で遊んできました。それと旅ですが、時間がありません。

モットーは、政治は住民のため“住民が主人公”です。



すぎ さ わ と し あ き
杉澤 敏明 議員

私は、「住民の要望を町政に生かします」をモットーに議員活動をしています。主な取組は、①6次産業化・地産地消の促進、②町内事業所・商店の維持発展、③雫石高校の存続、④水道未給水区域の解消、⑤下水道事業・鶯宿幹線の整備促進などです。



か と う ま す み
加藤 真純 議員

35年間民間企業で国内外を歩いてきた経験を活かし、グローバルな視野と技術屋の視点から常に古い殻を破り、柔軟で新しい発想を心がけています。信条は「是々非々、町の追認機関ではない」を念頭に、本来の使命を全うしていきます。



いわもち き よ み
岩持 清美 議員

議員としての目標は、町民目線での活動と当局に対しては、是非非で対応すること。

議員活動以外では、晴耕雨読、産直めぐりと温泉で母の介護に全力。



よこて としあき
横手 寿明 議員

普段の自分は子供たちに10年以上野球の指導をしています。議員としての目標は、先人の方が自分たちに、この明るく活力のある雫石を残してくれたように、今の子どもたちにもずっと残していくことです。



どうぜん よしのぶ
堂前 義信 議員

趣味は、読書や映画鑑賞など。現在は、メタボ解消のため、町主催の「健幸チャレンジ教室」に参加してノルディックウォーキングをしています。町民の皆さんの声を、しっかり町政に反映できるように努めてまいります。



はば ひでや
幅 秀哉 議員

一所懸命で一生懸命。人は人に生かされる。還暦を過ぎ、日々、生きていく事のありがたさを感じ、常時に尽くして暮らしております。酒を飲むときも頑張ります。孫のためにも頑張ります。皆様のために、尚、頑張ります。



6 番目の孫 **絃心**と

ふるだて けんご
古舘 謙護 議員

私は雫石に生まれ、いい人たちに囲まれて雫石で育ちました。

令和の時代を雫石に住み続けたいと思えるように、雫石が笑顔でいっぱいになるように、皆様の声を大切に行動して参りたいと思います。



おかもと ただみ
岡本 忠美 議員

昭和30年生まれ(64歳)。県立雫石高校卒業後、地域の農業振興に力を尽くしたいと思い、地元雫石農協に就職(現在新岩手農協)。以来約40年間、常に対話重視で「人の和と輪」を築いて来た。今後も雫石型農業の保全と発展に貢献したい。
(趣味:スポーツ観戦、社交ダンス)



とくた ゆきお
徳田 幸男 議員

秋になれば、山へキノコ採り、海へ海釣りで大忙しです。自営事務所主催の海釣り大会は、今年で4回目を迎えます。11月の寒い時期になれば岸壁でも大物がヒットします。大会後の懇親会も盛況で楽しい一時を過ごしながらリフレッシュしています。



さかい なおき
坂井 尚樹 議員

若い力で町政にチャレンジし、皆様方に恩返しをしたいと思います。そのためには健康が第一と考え、趣味の野球で体力づくりに励んでいます。子育て支援、福祉の充実、未来に向けたまちづくりのために一生懸命、職務を果たしていきます。



かね こ かずお
金子 一男 議員

子育て支援や保育所施設を拡充して若い世代が働きながら安心して暮らせ、地域資源をいかした農商工観光連携の産業創出で雇用を確保し、医療・福祉の体制や設備の充実した笑顔と安心と活力と誇りあふれる雫石町にしたい。会社員としての目線と経験を活かし町民の代表として行政と向き合い切磋琢磨していきます。





とく た は る と
徳田陽仁さん (14歳・元御所行政区)

仕事と家業を両立させたい

僕の家では、代々農家をやっています。副業的ではありますが、野菜や花、米などを毎年育てています。僕も、毎年、米のことは手伝っていますが、その他は全然です。これからもっと色々なことを手伝って農業の魅力を知りたいです。

将来は、自分のしたい仕事と家業の農家を継ぐことを両立させて、家族皆で幸せに暮らしたいです。



さ か い か り な
坂井花莉那さん (11歳・五区行政区)

建築デザイナーになりたい

私の夢は、建築デザイナーになることです。私の設計した家に住んでもらえることを想像すると、すごく楽しいし、自分でしか設計できないような家に、私も住んでみたいからです。これからも、勉強や運動を頑張って、いつか夢をかなえたいと思います。

昨年の三ツ石登山 山頂にて



皆さんの声を聞きました

議員が町内を歩いて
皆さんの声を聴く VOICE シリーズ。

今回は「あなたの将来の夢は？」です。



かわさき しんご
川崎 真吾さん (写真左) (40歳・安庭行政区)

スポーツの力で人材育成を

小学校から野球を始め、今も御所ブルーサンダースの監督、県国体チームのトレーナーとして、野球に携わり続けている。最近の学童野球は、競技人口が減少している。幼少期からの運動能力の向上、健康への意識付けにもなるので、子どもたちが気軽にスポーツに関わることが望ましい。スポーツを通じて人材育成できるように、これからも子どもたちを指導していきたい。



ひぐち まもる
樋口 護さん (74歳・下町四行政区)

地域の絆を強めたい

私は、本年4月から下町四の行政区長になり、役員や班長さんをはじめ多くの人に大変お世話になっております。古くから住んでいる方はお年寄りが多くなってまいりましたので、お互いに声を掛けたり助け合って、地域の絆を強めたいと思います。

ふるさとへの便り—77



在京雫石町友会 会員

いちかわ かずゆき
市川 和行さん
(旧姓 杉田)

開拓精神で頑張れた人生

私の生家は極楽野で両親が苦勞して原野を伐根しながら開墾した場所です。(屋号：長次郎) 現在はそばや「しんざん」が営業している場所で、当時車道はなく電気水道もなくランプ生活でした。8人兄弟の末っ子として生まれ、両親とも102才まで生きた長寿の家系です。

就学前は遊び友達もおらず、大自然の中で自由きままに遊んで育ちました。開墾の作業は松の切り株の伐根が大変な作業で牛にひかせてねじるようにして掘り起こしていました。松の根は燃えやすいので乾燥させ学校のストーブの焚き付けに持って行った記憶があります。

子供の頃の思い出も多いです。ある日、牧野(馬や牛を放し飼いにする場所)の方まで遊びに行き「山ぶどう」や「あけび」を食べようとしたら熊がその下に寝転んでいました。そして放牧していた馬の背中に爪で引っかいた傷があり、なでてやったら涙を流していました。

また岩手山神社の秋祭りは屋台や踊りがありにぎやかで楽しい思い出で、勝ち抜き奉納相撲大会があり参加した記憶があります。学校の登下校はとても大変でした。冬場は朝牛乳集めの馬そりに乗せてもらったこともあり

ました。うさぎの餌かけで一羽30円稼いだりしました。4年生の時に極楽野分校ができて冬場は分校に通ったので助かりました。また母ミヨシの実家(西根・柴橋家)に遊びに行くと優しくしてくれて嬉しかったし幼き日の光男(アチャン・カベサコ師)氏とも遊んだこともありました。兄昭一は、極楽野で初めて水田を耕作し、また錦鯉やニジマスも養殖をしていたので手伝うのが楽しかったです。

社会人になってからは、いろいろな職業を経験して、23才で自衛隊に入隊し、定年まで勤務しました。職種は通信部隊で(久里浜の自衛隊通信学校卒)、主にレーダーの整備をしながら、災害時の派遣で大火事・水害・火砕流等の災害救助を経験しました。私生活では教員をしていた妻と出会い30歳で婿養子になり青森に居を定め現在に至っています(子供3人、孫4人)。

ふるさとの良さは離れてみて実感しています。同級会などで帰省する機会もあり、帰省した時は網張で温泉につかり、極楽野付近を中心に見学して回り、幼い頃の思い出にひたるのが楽しみです。雫石の恵まれた自然を大切にしてほしいと思います。また当時の開墾者の苦勞が今の極楽野の景観を保っていると思うととても感慨深いです。



長女が生まれた時に両親と(兄の家で)



西山中学校の仲間と還暦祝い
(前から2列目右から7人目)

昭和23年2月生まれ。上長山小学校—西山中学校—北福岡高校浄法寺分校(国立浄法寺伝習農場)—盛菱商事(株)—東京部品(株)—厚木百貨店—陸上自衛隊(青森第9通信大隊)(23才～54才)—市民センター館長・青森地区保護司会理事・自治会会長。青森市在住。

栗石町へようこそ

＼ ご縁があり、町外から迎えられた「お嫁さん」 ／

さくら こうじ 櫻小路 さと こ 里子さん（32歳・九戸郡洋野町出身） | （林崎行政区在住） |

Q お二人の馴れ初めは

A 共通の音楽を通じて知り合いました。

Q 栗石町に暮らしてみて、いかがですか

A スポーツが盛んな町だなと思いました。自分もスポーツをしていたので、子供も打ち込めるスポーツに巡り合ってほしいです。

Q 町に望むことは

A 待機児童を減らしてほしいです。また、公園や土・日も遊べる施設を増やしてほしいです。



自宅にて 写真左から
夫の剛さん（33歳）、長男の快仁くん（1歳）、里子さん

なかよしシリーズ⑥

今月の
表紙

写真左から
ま お 舞桜さん（16歳）、はくと 珀斗さん（6歳）
あい と 藍斗さん（14歳）、しゅう と 秋斗さん（9歳）
の あ 乃愛さん（11歳）



まい た とも み 米田智美さん、まな み 愛美さん（黒沢行政区）のお子さん、なかよし5きょうだいです。

将来の夢は何ですか？

長女 ま お 舞桜さん：保育士
長男 あい と 藍斗さん：プロ野球選手
二女 の あ 乃愛さん：介護士
二男 しゅう と 秋斗さん：プロ野球選手
三男 はくと 珀斗さん：警察官

情報公開

●議長交際費執行状況

【議長交際費とは】 【議長交際費内訳（7月～9月）】

議長等が議会を代表し、外部との交渉、情報収集、町政協力者への謝意を表すために係る経費で、会費や香典などです。

月	葬祭費	お祝い、会費
7月	0件 0円	6件 30,500円
8月	1件 21,600円	2件 24,000円
9月	0件 0円	2件 10,000円
合計	1件 21,600円	10件 64,500円

※議会の動きはHPに掲載しています。

■編集デスク

岩手山にも初雪が降り、産直には秋の恵みが少しずつ増えてきて、温泉とともに本格的な「栗石の秋」を感じる季節になりました。

さて、7月の町議会議員選挙で若手議員が増え、広報広聴担当議員も7人のうち4人が未経験者となりました。

委員長を仰せつかりましたが、新人議員の皆さんとともに、先輩議員にご指導いただきながら、読みやすく親しみやすい広報づくりや町民の皆さんの声を聞く広聴活動に取り組んでいきたいと思っています。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

（広報広聴常任委員長：堂前義信）

発行責任者（議長）／前田隆雄
編集委員長／堂前義信
副委員長／横手寿明

編集委員／幅 秀哉・古舘謙護
岡本忠美・坂井尚樹
金子一男